

未来をつくる。みんなでつくる。

# 2022春季生活闘争ニュース



2022. 3. 4 第3号 発行責任者 連合北海道組織労働局

## すべての労働者の賃上げや長時間労働の是正などを求めて 経済5団体、北海道労働局要請を実施

連合北海道は3月4日、札幌市内で経済5団体（北海道経済連合会・北海道商工会議所連合会・北海道商工会連合会・北海道経済同友会・北海道中小企業団体中央会）と労使懇談会を開催し、今春闘における連合の考え方を説明すると共に、賃金引き上げや働き方改革の推進、雇用の安定・維持等をはじめとして、5分野37項目の実現を強く求めた。また、同日には北海道労働局に対して「すべての労働者の賃金・労働条件改善等に関する要請書」を提出し、パート労働者等の均等待遇の実現や新卒者対策の強化、労働関係法令の周知及び遵守の徹底等を要請した。

### ■経済5団体

連合北海道の杉山会長は、「株主に対する配当水準が2020年度で26兆円と20年前の5.4倍に伸びている一方で、賃金水準は15%減っている。労働者に適正な分配が行われてきたとは言いがたい」と指摘。「働き方の改善、経済対策などとセットで経済を自立的回復軌道に乗せるため、月例賃金の引き上げにこだわり、定期昇給分を含め4%程度の底上げに取り組んでいく」と賃上げの必要性を強く訴えた。また、長時間労働を含め労働基準法違反が改善していないとして、従業員の働きがいや命と健康を守るためにも法令遵守、処遇改善に取り組むよう要請した。



▲賃上げや長時間労働の是正などを求めた経済5団体との労使懇談会

これに対して経済団体を代表して挨拶した北海道経済連合会の真弓会長は、経済5団体の春季労使協議に臨む姿勢として「各企業が自社の実情に適した賃金決定を行う『賃金決定の大原則』に則った検討が昨年にも増して重要」と、1月18日に日本経団連が公表した「経営労働政策特別委員会報告」に沿った回答にとどまった。一方、中小企業における賃金見直しと総合的な処遇改善が重要であるとして、「パートナーシップ構築宣言等を通じた取引価格の適正化を推進し、企業間の共存共栄関係を構築していくことが求められる」と連合と同様の考えが述べられた。

この他、連合北海道の砂長副会長(UA ゼンセン)が組織内の春闘内容などについて説明し、「組合員の努力に報い、人への投資が進められるよう取り組む」と決意を述べた。



▲組織内の要求内容などを説明する砂長副会長

### ■北海道労働局

上田労働局長へ要請書を手交した後、挨拶した杉山会長は、2022春闘に取り組むにあたって賃上げをはじめとする連合の考え方を説明した他、「同一労働・同一賃金、長時間労働の是正など実効性のある働き方改革に向け、指導体制と監督機能の徹底・強化をお願いしたい」と要請した。あわせて今国会で審議されている「雇用保険法等改正法案」に関して、コロナ禍の影響を受ける労働者が安心して就労できるよう雇用保険料率の国庫負担割合を現行の2.5%から、本則の25%に戻すよう求めた。要請を受けた上田北海道労働局長は「第6波の影響はこれから出てくると思うが、再就職支援、コロナ対策にしっかりと取り組み、安心して働ける場を確保したい」、「働き方改革はコロナ禍であってもしっかりとやっていかなければならない。振興局と一体となって進めていきたい」などと答えた。



労働局へ要請書を提出する杉山会長(左)

2022春季生活闘争・参議院議員選挙闘争勝利!

### 3.8全道総決起集会は【web開催】

本年の全道総決起集会は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催形態を「web開催(YouTube)」としました。組合員の皆さんには視聴参加をお願いいたします。連合北海道ホームページからもアクセスいただけます。

■日時 2022年3月8日(火)18時~18時30分

■URL <https://youtu.be/1EQ3IJHXYB8>